

もえぎ草子

久保田 香里 作 / tono 画 くもん出版 917

12歳の萌黄は、育ての親の叔母が遠国に行くことになったため、幼いころに亡くなった母が働いていた天皇の後のための役所で下働きをはじめることになった。

ひたすらまじめに働く萌黄だったが、あるとき、「お前の父さんがつくったもの」と叔母からもらって大事にしていた高価な白い紙を、盗んだものだと勘違いされ、働き口を失ってしまう。

清少納言が「枕草子」を書いた平安時代の京都を舞台に、懸命に生き、たくさんの人との出会いと別れをくりかえし、そして言葉をつづる「紙」というものに惹かれた一人の少女の物語。



2020年夏のおすすめ本
この本
読んでみない？
中学生版

だれにも話さなかった祖父のこと

マイケル・モーパーゴ 文 / ジェマ・オチャラハン 絵 / 片岡しのぶ 訳
あすなろ書房 93モ

ぼくは、父と母から、「祖父を見つめてはいけない」と注意される。けれど、やっぱり見てしまう。

祖父の片手は3本の指が半分しかなく、もう片方は親指しかない。そして顔は片方の耳がなく、上唇はないのと同じ。

やがて、ぼくが大きくなると、祖父は話してくれた。祖父の若かりし日のできごと。乗っていた商船に魚雷が命中したこと。九死に一生を得て家に戻ったあとのできごと…。

戦争によって引き起こされる悲劇を静かにつづった、心に染み入る絵本。



～心に残る特別な本との出会いを、図書館で～

今年の夏休みは、いつもの年よりも日数が少なく、たくさんの本を読むのは、少しむずかしいかもしれません。

だから、夏休みが終わってからも、ぜひ東大和市長立図書館に来てください。きっと、自分にぴったりの本に出会えます。

図書館名	開館日・開館時間	休館日
中央図書館	月・土・日：午前10時～午後5時 水・木・金：午前10時～午後7時	火曜日 第三木曜日
桜が丘図書館	月、水～日：午前10時～午後5時	平日の祝日
清原図書館	水～日：午前10時～午後5時	★清原図書館は月曜も休館

スベらない同盟

にかいどう あお 著 講談社 91ニ

ルックスが良くて、軽音部ではメインボーカル。中学2年生のレオは教室内ヒエラルキーの上位にいた。そんなレオに、クラスで浮いている藍上を気にかけてくれるように担任が頼む。いつもひとりで本を読んでいる彼。仕方なく声をかけ、面白ければ人気者になれる！と、漫才コンビ「スベらない同盟」を結成。文化祭での発表を目指し、練習をくり返していく。

しかし、ひよんな事でレオはクラスでの最下層に転落。藍上にもコンビ解散を告げられてしまう。

そんな中、藍上を無意識に下に見ていたことや、本当に友達だと思っていたことに気づく…。いろいろな仕掛けがあり、最後まで目が離せない本です。



なぜ僕らは働くのか

～君が幸せになるために考えてほしい大切なこと～

池上 彰 監修/佳奈 マンガ/モドロカ イラスト 学研プラス 366

皆さんの中には、「将来、こんな仕事をしたいな」と考えている人もいます。

でも、将来の姿を漠然と思い描いているだけの人も多いのではないのでしょうか。

では、「働く」ってどんな事？「仕事」ってなんだろう？この疑問にきちんと回答できる人は、大人でも少ないです。

この本は、マンガも交えながら、社会の仕組み、仕事の楽しさ、やりたい仕事の見つけかたなどを分かりやすく説明してくれます。

どうぞ、ゆっくりと自分の将来を考えるきっかけの本にしてください。



てのひらに未来

工藤 純子 作/酒井 以 画 くもん出版 91ク

下町の町工場の娘、琴葉は中学3年生。両親と弟、そして住み込みで働く17歳の天馬と暮らしている。

美術部に所属し、家の事に不満があって、特に夢はなくて…。本当に普通の日々を送る女の子だったが、天馬が琴葉の家に住み込みで働いている理由を知ってから戦争について深く考える事になり、それとともに自分の進路や、父親の町工場が抱える問題についても真剣に考える。

ものづくり、経営、戦争についてなど、普段はなじみの薄いテーマですが、とても読みやすい本だと思います。この本のタイトルの意味が最後にわかります。



ダーウィンの「種の起源」～はじめての進化論～

サビーナ・ラデヴァ 作・絵/福岡 伸一 訳 岩波書店 40

なぜ生きものは、同じような種類でも、環境にあわせて、さまざまな見かけや性質を身につけることができるのか。

ある生きものは絶滅して、ある生きものが生き残るのは、なぜなのか。

動物を研究しつづけ、生き物の進化の「なぜ」を説明したダーウィンの世界的名著「種の起源」を、美しい色彩の絵と文で紹介する科学絵本。

